



# ら び っ く La・BOOK

2月号

No.20

## 豊科図書館の

### 安曇野市近代美術館からの寄贈本

近代美術館から寄贈された、  
展覧会の図録などを利用者の方  
にご覧いただけるよう整備を  
進めています。(3月に企画  
コーナーを設ける予定です。)



#### <本の紹介>

##### \*「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」

2011～12年にかけて、東京・静岡・福岡で開催された展覧会の図録

「モナ・リザ」「最後の晩餐」など人類の宝と言われる名画を残したレオナルド・ダ・ヴィンチの絵画で現在するものは数十点しかありません。ルーブル美術館所蔵の「モナ・リザ」がレオナルドの作品といわれていますがこの本の中には、「エッキングのモナ・リザ」「アイスワールのモナ・リザ」など多くのモナ・リザ作品が掲載されています。

##### \*「企画展 没後70年 木村武山の芸術」

2011年茨城県で開催した展覧会の図録

明治9年(1876年)、茨城県笠間市に旧笠間藩士木村信義の長男として生まれる。歴史画・花鳥画など表現手法を用いる造形芸術上の作風が特徴的です。

##### \*「近代日本の青春 創作版画の名品」

2010年和歌山県・栃木県で開催した展覧会の図録

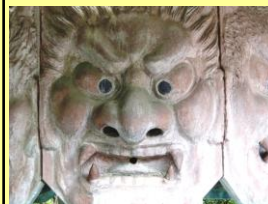
長野県出身の武井武雄・山口進・小林朝治など日本の近代版画史に残る数々の作品を見ることができます。

## 中央図書館

### 奮闘!?調べもの日記(レファレンス)

#### 図書館ツアー

##### 「八面大王」について調べてみました



魏石鬼 八面大王(ぎしきはちめんだいおう)は、安曇野に伝わる伝説上の人物です。「八面大王」とは、「魏石鬼(義死鬼)」の別称です。

出典となった『信府統記』

に読み仮名がないため、正式な読み方は不明です。やめのおおきみ(八女大王)と読んで、福岡の八女との繋がりも考えられています。坂上田村麻呂に討伐されたという『信府統記』の記述に基づく伝説が、広く松本盆地一帯に残っています。

また、『仁科濫觴記(にしならんしょうぎ)』に見える、田村守宮を大将とする仁科の軍による、「八面鬼士大王」を首領とする盗賊団の征伐を元に産まれた伝説であるとも考えられています。

#### 【関係資料】

- 『穂高町誌』 穂高町誌編纂委員会 1991年
- 『南安曇郡誌』 南安曇郡誌改訂編纂会 1958年
- 『信濃 有明山史』 信濃有明山開山天明講社 1974年
- 『安曇野に八面大王は駆ける』 中島博昭 1983年

#### 【民話やおはなし】

- 『安曇野ものがたり』 郷土出版社 1996年
- 『信州の民話伝説集成 中信編』 一草舎出版 2006年
- 『八面大王3』 株式会社AZU 2004年
- 『森の王八面大王』 郷土出版 2008年
- 『矢村のや助』 偕成社 1978年

他

## 私と図書館

今は昔の、私の読み書き物語である。



そして、友人編集の『同人誌』や職場の『文芸誌』に、詩や小説を投稿する機会にも恵まれた。

その後、大学のレポート書きのための読書と図書館通いが何年も続いた。難しい専門用語の文体の脈絡を理解することに苦慮したが、書く世界があることを知った。

高校の校内読書感想文大会では、モーパッサンの『女の一生』で三位入賞した。苦手なカタカナと作文を克服できたのかも?と思え、嬉しかった。

難しい漢字やカタカナ文字を飛ばし読みしながらも、毎日一冊読むことを試みた時期もあった。おかげで、速読はできるようなにはなったが、それらを記憶することが苦手になった様な気がする。

小学校の図書室で本を借りるようになってから今日まで、半世紀余りの人生の中で、図書館には随分お世話になっている。

小学館の図書室で本を借りるようになってから今日まで、半世紀余りの人生の中で、図書館には随分お世話になっている。

ワン・ヒストリー? 望月静美

# 1月貸出ランキング

## 一般書

- 1 神様のカルテ3 / 夏川草介
- // 十津川警部長野新幹線の奇妙な犯罪 / 西村京太郎
- // 明治・妖(あやかし) モダン / 畑中 恵
- 4 追憶の夜想曲(ノクターン) / 中山七里
- // 疾風ロンド / 東野圭吾
- // ノボさん / 伊集院 静
- // 流星の絆 / 東野圭吾
- 8 永遠の0 / 百田尚樹
- // 北の街物語 / 内田康夫
- // 潮鳴り / 葉室麟
- // 村上海賊の娘 上巻 / 和田 竜
- // 黒書院の六兵衛 上 / 浅田次郎
- // まほろ駅前狂騒曲 / 三浦しをん

## 児童書

- 1 かいけつゾロリシリーズ / 原ゆたか
- 2 バムとケロのシリーズ / 島田ゆか
- 3 ばいばい / まついのりこ

## AV資料

- 1 崖の上のポニョ / 宮崎駿監督
- 2 カーズ / ジョン・ラセター監督
- 3 紅の豚 / 宮崎駿監督
- // 風の谷のナウシカ / 岡田謙司監督
- // 西の魔女が死んだ / 長崎俊一
- // ノット・トゥ・レイト / ノラ・ジョーンズ
- // ハリー・ポッターと賢者の石 / クリス・コロンバス監督
- // 雪と氷の旋律 / エンヤ

## 本のソムリエ(職員) おすすめ本

### 一般書 『地球全史の歩き方』

白尾元理 / 岩波書店

長野県はフォッサマグナ(大地溝帯)の上に位置し、地質上の西日本と東日本の境目とのこと。我々が今生活している地上の下はどうなっている? 地層の歴史、地球の成り立ちに思いを馳せるとなんだかワクワクします。

本書は世界を股にかけて地球の全歴史をカバーする写真集を作成した著者の撮影の記録です。冒険家の雰囲気ちょっぴり味わってみませんか。(堀金図書館)

表紙

### 児童書 『僕は46億歳』

豊田充穂 / 学研教育出版

宇宙から見た地球はきれいですね。そんな地球は46億歳。太陽の周りにあった、たくさんのガスやチリが固まってできた時を1月1日として、1年(365日)

のカレンダーに46億年をつめこんでみると…人間の誕生は12月31日! 人間が生まれたのは、なんて最近のことなのでしょう。そして、地球って長生きなんです。地球の歴史を、おうちの方にもやさしい解説付きでどうぞ。(堀金図書館)

表紙

## 第150回芥川賞・直木賞が決定!

### 芥川賞 小山田浩子さんの「穴」

派遣社員を辞めて専業主婦になり、夫の実家の隣に住むことになった主人公の女性が、奇妙な獣に導かれて穴に落ち、平凡な日常と不思議な体験を繰り返す物語。

### 直木賞 朝井まかてさんの「恋歌」

明治の小説家、樋口一葉の歌の師匠として知られる歌人、中島歌子の半生を描いた長編小説。

### 直木賞 姫野カオルコさんの「昭和の犬」

昭和33年に生まれた主人公の女の子の半生と、一緒に暮らす犬との日常を描いた物語。

### 編集・発行・お問い合わせ



- |       |          |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)  
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

### ※編集後記※

やましたひでこさんの著書に「断捨離」がある。断捨離とは、ただの片づけ術ではなく、モノへの執着を捨てるのが最大の概念だという。新聞の投書で「本は私の『宝』捨てられない」を読んだ。食器や着るものは捨てられなくても、問題は本だという。この方と同感である。

